

(様式2)

令和5年度 柴刈小学校地域学校協議会プラン

1 学校の課題

- 提言① 学力保障と向上の課題を解決するために、チャレンジタイムやぐんぐんタイムを活用した補充学習と、PTA 活動と連携した家庭学習を推進する。
- 提言② 基本的な生活習慣の確立と活動意欲の向上に向け、スローメディアに取り組む。

2 提言の実働化に向けた具体的な取組(3者協働の場合)

具体的な取組			
	学 校	家 庭	地 域
提言①	○児童の学力の実態と課題を家庭や地域に説明する。 ○チャレンジタイム(水・金の10:25~10:40)、ぐんぐんタイム(学習ボランティアとの連携による補充学習)の内容と方法を工夫して実施する。 ○自学コーナーを設けモデルを紹介し意欲付けを図る。	○家庭学習の声かけと自学の内容のアドバイスや確認、学習課題を終えた後の賞賛、頑張りカードへのコメント記入を行う。 ○本年度 PTA 努力目標「伸ばそう 自学・あいさつ～自ら考えて行動する～」に即した各学級 PTA 目標を立てて取り組み、児童の主体性の伸長を図る。	○学力の保障と向上についての課題解決を図る必要性を広報する。 ○ぐんぐんタイム(補充学習)への地域ボランティアの募集や派遣を行う。
提言②	○家庭学習頑張り週間(月1回)の取り組み項目の1つに、スローメディアを入れる。 ○スローメディアの取り組みの状況について全学年で交流し、その結果を家庭や地域に知らせる。	○スローメディアについて田主丸町内 PTA で確認したルールを基本に、各家庭でのルールづくりを行い、取り組んでいく。	

3 児童生徒の成長

〈年度初め〉	〈年度末〉
① 「家で宿題以外に自分で学習[自学]することができた」(児童アンケート):71.8%	① 「家で宿題以外に自分で学習[自学]することができた」(児童アンケート):85%以上
② 「スローメディアについて決めたことを守れた」(保護者アンケート):72.8%	② 「スローメディアについて決めたことを守れた」:(保護者アンケート):85%以上